



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2015 年 3 月 30 日

公立大学法人大阪市立大学 広報室

Email : t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp

大阪市立大学文化交流センター 5 月～8 月開催の公開講座の受講者を募集します

大阪市立大学文化交流センターは、平成 27 年 5 月～8 月に開催する公開講座の受講者を募集します。

今回募集する公開講座は、「温故知新—part2」と「学問の先達は語る」の 2 つがテーマになっています。「温故知新—part2」では、各専門の講師が過去の事柄の研究を通じて、新たな知識や見解を探究・講演し、「学問の先達は語る」では、本学で永年研究と指導にあたってきた名誉教授等が取り組んでいる研究内容について講演します。どちらの講座も、その分野を専門家が分かりやすく解説を行います。

さまざまな講座を用意しておりますので、ぜひこの機会に多数の方々のご参加をお待ちしています。

記

1 公開講座の内容

文化交流センター講座「温故知新—part2」

日 時	テーマと講師	講座の難易度
5 月 21 日 (木) 18:30～20:00	大学の歴史と 21 世紀の大学教育の方向性を考える —「教養」の教育のあり方を中心に— 大阪市立大学 大学教育研究センター 准教授 飯吉 弘子	★★
5 月 25 日 (月) 18:30～20:00	ドームと合同生活圏—中世東地中海の世界観— 大阪市立大学大学院 文学研究科 講師 草生 久嗣	★★
6 月 1 日 (月) 18:30～20:00	都市における水辺の生態系再生 —おおさかの海と川のエコロジー— 大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 矢持 進	★★
6 月 5 日 (金) 18:30～20:00	大学病院とともに 40 年 大阪市立大学 名誉教授 廣橋 一裕	★★
6 月 10 日 (水) 18:30～20:00	大阪市地下空間の構造と浸水対策の現状と課題 大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 谷口 与史也	★
6 月 19 日 (金) 18:30～20:00	放射線医学の新時代 —画像診断から身体に優しい画像下治療へ— 大阪市立大学大学院 医学研究科 准教授 (病院教授) 松岡 利幸	★★★★

夏期講座「学問の先達は語る」

日 時	テーマと講師	講座の難易度
7月16日(木) 18:30～20:00	リチウムインサージョン材料と高エネルギー密度蓄電池 大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 小槻 勉	★★
7月24日(金) 18:30～20:00	東アジアと哲学 大阪市立大学大学院 文学研究科 教授 高坂 史朗	★★★★
7月30日(木) 18:30～20:00	絶対零度の世界 大阪市立大学大学院 理学研究科 教授 畑 徹	★★★★
8月5日(水) 18:30～20:00	日本における社会保障改革一年金を中心にー 大阪市立大学 名誉教授 玉井 金五	★★★★
8月7日(金) 18:30～20:00	認知症ーあなたと、家族のための講座ー 大阪市立大学 名誉教授 三木 隆己	★～★★
8月20日(木) 18:30～20:00	錯体を環境に生かす 大阪市立大学大学院 理学研究科 教授 木下 勇	★★
8月25日(火) 18:30～20:00	織毛虫の生存方略 大阪市立大学大学院 理学研究科 教授 飯尾 英夫	★★★★～ ★★★★★ ※化学(有機化学) の知識が必要

※講師の所属、役職は平成27年3月30日現在のものです。

- (講座の難易度の目安)
- ★ 一般市民向け 入門講座等
 - ★★ 一般市民向け 初級講座等
 - ★★★ 一般市民向け 中級講座
 - ★★★★ 専門家向け講座・研修 中級
 - ★★★★★ 専門家向け講座・研修 上級

- 2 場 所 大阪市立大学文化交流センター
大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階
地下鉄四つ橋線「西梅田」駅 7-A 出口(徒歩約5分)
JR 東西線「北新地」駅東改札(徒歩約3分)

- 3 申込方法 受講料 1回500円(大阪市立大学の学生は無料)
定 員 各回120名(先着順)
<FAX、封書>
募集案内の受講申込書により申し込み
※封書の場合 82円切手を貼った返信用定形封筒を同封。
下記申込先の FAX 番号または住所まで
<ホームページ>
<https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/> より申込み

<窓口>

開館時間：月～金 9:45～21:30 土 9:45～17:30 日曜・祝日休館

窓口申込時は返信用切手・封筒は不要です。

4 申し込み・問い合わせ先

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階

大阪市立大学文化交流センター

TEL：06-6344-5425 FAX：06-6344-5524

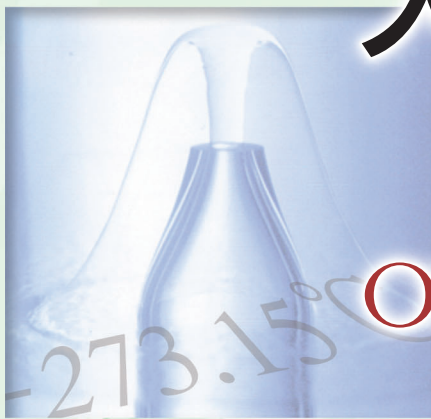
※問合せ可能日、可能時間(月～金 9:45～21:30、土 9:45～17:30、日祝休館)

以上

【本件に関する問合せ先】

大阪市立大学 文化交流センター 担当：日根野谷^{ひねのや}

TEL：06-6344-5425 FAX：06-6344-5524



2015 年度

大阪市立大学 公開講座

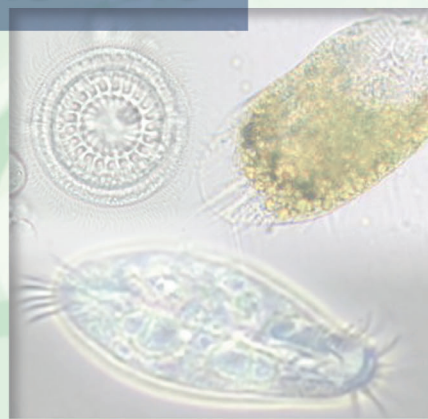
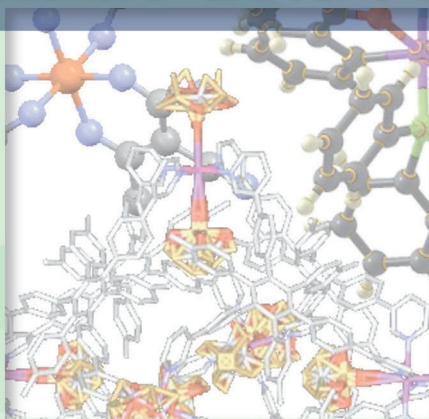
OPEN LECTURES



大阪文化の情報発信基地
大阪市立大学文化交流センター

募集案内

開講期間：2015年5月～8月



温故知新 Part 2

過去の事柄の研究を通じて、新たな知識や見解を探究します。

大学の歴史と21世紀の大学教育の方向性を考える ―「教養」の教育のあり方を中心に―

5月21日 木
夜 6:30～8:00

講座の難易度
★★

大学の歴史を概観し、とくに大学における「教養」の教育のこれまでとこれからを考えたいと思います。大学の「教養」教育はどのように変化してきたか、21世紀に必要な「教養」について大学はどう育成していけば良いかを考えます。

大阪市立大学 大学教育研究センター 准教授 飯吉 弘子

ドームと合同生活圏 ―中世東地中海の世界観―

5月25日 日
夜 6:30～8:00

講座の難易度
★★

中世東地中海のローマ世界―通称ビザンツ帝国―で栄えたドーム（円天井）建築を読み解きつつ、世界が地球規模で均質化に向かいつつある昨今において、その独特の世界観について知ることの意義を論じます。

大阪市立大学大学院 文学研究科 講師 草生 久嗣

都市における水辺の生態系再生 ―おおさかの海と川のエコロジー―

6月1日 月
夜 6:30～8:00

講座の難易度
★★

かつて都市周辺の海は過剰な開発や栄養供給により、「メタボ」になりました。一方、このメタボであった海にも「ダイエット」過剰なところが現れました。都市圏の海と川を改善し、生き物が健全に棲むことができる環境の再生や保全について教育と研究を行っています。これらについて情報提供します。

大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 矢持 進

大学病院とともに40年

6月5日 金
夜 6:30～8:00

講座の難易度
★★

最初の30年は外科医として、その後10年は医学教育・総合診療に携わりました。理想的な医師・患者関係について、自問自答し、医学生や若手医師に問いかけてきた40年間の大学病院での医師生活を振り返ります。

大阪市立大学 名誉教授 廣橋 一裕

大阪市地下空間の構造と浸水対策の現状と課題

6月10日 水
夜 6:30～8:00

講座の難易度
★

大阪市北区の梅田地区は北に淀川、南に堂島川が流れており、道路や鉄道は東西に主軸を置いています。それらを利用する人・物は四方から集まっており、そのためか大阪駅前には全国的にもまれな地下空間を形成して人々の利便性を高めています。このような地下空間の浸水に対する様々な取り組みを紹介します。

大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 谷口 与史也

放射線医学の新時代 ―画像診断から身体に優しい画像下治療へ―

6月19日 金
夜 6:30～8:00

講座の難易度
★★★

X線が発見されて100年余、医学への応用は著しい発展を遂げています。従来は画像診断と放射線照射治療に用いられてきたX線ですが、近年画像診断技術を応用した「画像下治療」が注目されています。今回は、そのなかでもラジオ波焼灼療法などの患者さんに優しい「針刺し治療」について紹介します。

大阪市立大学大学院 医学研究科 准教授（病院教授） 松岡 利幸

※講師の所属、役職は平成27年3月のものです。

講座の
難易度の目安

★	一般市民向け 入門講座等
★★	一般市民向け 初級講座等
★★★	一般市民向け 中級講座
★★★★	専門家向け講座・研修 中級
★★★★★	専門家向け講座・研修 上級

学問の先達は語る

本学で長年研究と指導にあたってきた名誉教授等が、わかりやすく解説いたします。

リチウムインサージョン材料と高エネルギー密度蓄電池

7月16日 木
夜 6:30~8:00

講座の難易度
★★

多くの分野で新しい研究は、意外な現象の発見とそれに続く「遊び心」または「いたすら」に端を発することがあります。その一例として「リチウムインサージョン材料」と呼んでいる一連の材料の成り立ちを紹介し、これらの材料の組み合わせからなるリチウムイオン蓄電池について解説します。

大阪市立大学大学院 工学研究科 教授 小槻 勉

東アジアと哲学

7月24日 金
夜 6:30~8:00

講座の難易度
★★★

「哲学」という言葉は西周がPhilosophieを翻訳して以来東アジアでは共通の漢字として使用されていますが、それぞれの西洋哲学の受容の仕方は異なっています。日本では西田哲学とはいっても徂徠哲学とはいいません。一方で、中国では孔子の哲学や朱子哲学といういわれ方をします。その文化的差異を考えます。

大阪市立大学大学院 文学研究科 教授 高坂 史朗

絶対零度の世界

7月30日 木
夜 6:30~8:00

講座の難易度
★★★

絶対零度に近い超低温の世界では、原子・分子の運動が止まりいわゆる「死」の世界となるだけと思われそうですが、実は全く新しい世界があることがわかってきました。電気抵抗がゼロとなる「超伝導」、絶対零度付近でも唯一の液体であるヘリウムは、流れの抵抗である粘性がゼロとなります。講義では、この絶対零度付近で起こる不思議な世界と、実用への応用例を紹介します。

大阪市立大学大学院 理学研究科 教授 畑 徹

日本における社会保障改革 ―― 年金を中心に ――

8月5日 水
夜 6:30~8:00

講座の難易度
★★★

日本における高齢化が急速に進んでおり、それとともに、社会保障給付費の増加が著しくなっています。その中でも、年金の占める割合が高く、財政的にみて非常に大きな課題を形成しています。この機会に、日本の社会保障改革における年金問題の本質に迫ってみましょう。

大阪市立大学 名誉教授 玉井 金五

認知症 ―― あなたと、家族のための講座 ――

8月7日 金
夜 6:30~8:00

講座の難易度
★~★★

“もの忘れ”と認知症／アルツハイマー病の違い、医療機関受診のタイミング、もの忘れ進行防止対策、もの忘れ家族に対する対応などについて、最先端の臨床研究経験を基に、認知症の基本情報から最新情報まで、初心者〜中級者向けに説明します。

大阪市立大学 名誉教授 三木 隆己

錯体を環境に生かす

8月20日 木
夜 6:30~8:00

講座の難易度
★★

私は金属イオンを中心に持つ化合物、いわゆる金属錯体の基礎から出発し、最終的には持続可能な化学としての錯体化学に行き着きました。触媒的に有効な化合物の多くが貴金属に依っている中、より安価で、地中に多く存在している金属で再生可能エネルギーの触媒を作り出す事ができないだろうか？着目される人工光合成につなぐためには何が必要なのか。錯体化学の立場で、古くからの基礎研究、将来展望を含めてお話ししたいと思います。

大阪市立大学大学院 理学研究科 教授 木下 勇

繊毛虫の生存方略

8月25日 火
夜 6:30~8:00

講座の難易度
★★★★~★★★★★

繊毛虫は原生動物に属する単細胞生物で、細胞表面に繊毛があるのが特徴です。単細胞生物といえども、捕食／被食や生殖など生物一般に見られる生命現象を持ちます。その捕食／被食や有性生殖など細胞間で起こる生命現象を化学の視点から考察します。 ※化学（有機化学）の知識が必要

大阪市立大学大学院 理学研究科 教授 飯尾 英夫

お申し込み方法のご案内

1 受講申込書

- ① 受講申込書(右頁)に必要事項を記入のうえ、**FAX・郵送・窓口** いずれかの方法でお申し込みください。

FAX

06-6344-5524

※申込書に必ず返信先のFAX番号を記入してください。

郵 送

〒530-0001

大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階

大阪市立大学文化交流センター

※必ず、82円分の切手を貼付した返送用定型封筒を同封してください。

窓 口

開館時間(月～金 9:45～21:30、土 9:45～17:30、日曜祝日 休館)に文化交流センター窓口でお申し込みください。

- ② 受講申し込み受付後、「受講票」をお渡し(郵送・FAX)しますので、受講の際には必ずご持参ください。

2 ホームページ

大阪市立大学公開講座のホームページ

<https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/openlectures/> から
お申し込みください。

■ 受講料／1回 500円(大阪市立大学の学生は全講座無料)

■ 定 員／各回 120名(先着順)

■ 会 場／大阪市立大学 文化交流センター ホール

Q&A

文化交流センター講座のよくあるお問い合わせ

誰でも受けられますか？	16歳以上の方であれば、住所、勤務地に関係なく誰でも受講できます。
受講料の支払は？	有料の講座は、受付時に当日分の受講料をお支払いください。 欠席された回の受講料はいただきません。
定員を超えた場合は？	申し込みは先着順になっていますので、定員を超えた場合は、受付を終了させていただきます。定員を超えた場合は、ホームページや文化交流センター窓口でお知らせします。
受講先(会場)へ車で行くことは可能ですか？	駐車場・駐輪場はございませんので、車・バイク・自転車でのご来場はご遠慮ください。 会場は交通至便な大阪駅前第2ビルにありますので、公共交通機関のご利用をお願いします。(詳しい場所は会場MAPをご覧ください)
キャンセルはできますか？	キャンセルされる場合は、 電話(06-6344-5425)またはFAX(06-6344-5524)にてご連絡ください。
講座が中止になることはありますか？	自然災害等やむをえない理由により、開催中止となる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。その場合、できる限り早急にご連絡いたします。 ※大阪府下に暴風警報又は特別警報のいずれかが発令中の場合、公開講座は中止となります。また、講座開始前に、大阪府下に暴風警報又は特別警報のいずれかが発令され、午後3時を過ぎても解除されない場合、公開講座は中止となります。
当日の受付は何時からですか？	講座開始30分前より、文化交流センターホールにて受付を開始します。受講票の提示をお願いします。また、大阪市立大学の学生は、必ず学生証を提示してください。
受講票を紛失しました。	文化交流センター窓口にて手続きしてください。再発行等の手続きを行います。
事前に講座で使用する資料を送ってもらうことは可能ですか？	資料の事前配付は行っていないです。当日に配付します。
資料のみの販売はしていますか？	開講月内であれば500円で販売しておりますが、完売した場合は終了します。 配付資料のない講座、事情により事後販売できない講座もありますので、ご了承ください。
先生や受講生の連絡先を教えてくださいませんか？	個人のプライバシーの保護のため、お教えすることはできません。
自宅での復習のため、講座の録音・写真撮影をしたいのですが…？	講座の録音・録画・写真撮影等は、著作権や肖像権ならびに個人情報等の観点から、認められません。ご遠慮ください。

受講申込書

受講申し込みする講座の受講希望欄に○を記載してください。

2015年5月21日(木)～6月19日(金)

■ 文化交流センター講座「温故知新 Part 2」

受講希望	開 講 日	個 別 テ ー マ	講 師	講座の難易度
	5月21日(木)	大学の歴史と21世紀の大学教育の方向性を考える —「教養」の教育のあり方を中心に—	飯 吉 弘 子	★★
	5月25日(月)	ドームと合同生活圏 ― 中世東地中海の世界観 ―	草 生 久 嗣	★★
	6月 1日(月)	都市における水辺の生態系再生 ― おおさかの海と川のエコロジー ―	矢 持 進	★★
	6月 5日(金)	大学病院とともに40年	廣 橋 一 裕	★★
	6月10日(水)	大阪市地下空間の構造と浸水対策の現状と課題	谷 口 与史也	★
	6月19日(金)	放射線医学の新時代 ― 画像診断から身体に優しい画像下治療へ ―	松 岡 利 幸	★★★

2015年7月16日(木)～8月25日(火)

■ 夏期講座「学問の先達は語る」

受講希望	開 講 日	個 別 テ ー マ	講 師	講座の難易度
	7月16日(木)	リチウムインサージョン材料と高エネルギー密度蓄電池	小 槻 勉	★★
	7月24日(金)	東アジアと哲学	高 坂 史 朗	★★★★
	7月30日(木)	絶対零度の世界	畑 徹	★★★★
	8月 5日(水)	日本における社会保障改革 ― 年金を中心に ―	玉 井 金 五	★★★★
	8月 7日(金)	認知症 ― あなたと、家族のための講座 ―	三 木 隆 己	★～★★
	8月20日(木)	錯体を環境に生かす	木 下 勇	★★
	8月25日(火)	織毛虫の生存方略	飯 尾 英 夫	★★★★～★★★★

※公開講座の時間はいずれも午後6時30分から午後8時までです。

[illegible]

※ご記入いただいた個人情報は、公開講座等の案内、事務資料の作成に使用し、目的以外の利用はいたしません。

《FAXでのお申し込み》06-6344-5524 ※送信される際は、必ず番号を確認してください。

大阪市立大学夢基金へのご支援のお願い



理事長兼学長 西澤 良記

本学は「大阪市立大学夢基金」を平成26年10月1日に設立し、より高度な教育・研究の推進等をすすめることといたしました。

本学が今後も皆様に愛され、夢のある魅力あふれる大学であり続けるために構成員一同、より一層の努力を重ねてまいります。

今後とも本学の展開にご注目いただきまますとともに、本基金の趣旨をご理解いただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

大阪市立大学夢基金の概要

個人、団体を問わずご賛同賜り、大阪市立大学にいただいたご寄附は以下の事業に活用いたします。

- 1 グローバル人材の育成**
国際的な知的インフラ、知的拠点を目指して
- 2 キャンパス施設・環境整備**
快適な環境づくりを目指して
- 3 教育・研究・医療環境の充実**
より充実した教育・研究・医療環境づくりを目指して

ご支援をお考えくださる方は、大学サポーター事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ 大学サポーター事務局（大阪市立大学夢基金）

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138 TEL:06-6605-3415（平日9時～17時）FAX:06-6605-3416

Eメール: yumekikin@ado.osaka-cu.ac.jp

ホームページ: <http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/fund/index.html>



大阪市立大学文化交流センター
大阪駅前第2ビル 6F

アクセス

JR東西線「北新地駅」下車、徒歩約3分
JR大阪環状線、東海道線「大阪駅」下車、徒歩約10分
地下鉄四つ橋線「西梅田駅」下車、徒歩約5分
地下鉄谷町線「東梅田駅」下車、徒歩約10分
地下鉄御堂筋線「梅田駅」下車、徒歩約10分
阪神電鉄「梅田駅」下車、徒歩約10分
阪急電鉄「梅田駅」下車、徒歩約15分

大阪市立大学
地域連携センター

Facebook
はじめました!



●地域貢献情報や公開講座の開催をお伝えしています。



<https://www.facebook.com/osaka.cu.4c>



大阪市立大学文化交流センター

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階

TEL:06-6344-5425 FAX:06-6344-5524

<http://www.osaka-cu.ac.jp/>